

別紙2 参考様式

既存の人・農地プランの区域の全部又は一部の区域であって既に実質化していると判断する区域

対象区域名	範囲	区域内耕地面積 (h a)	近い将来の農地の受け手①		近い将来の農地の出し手②		①及び②の面積合計 (h a)	備考
			中心経営体	現状の経営面積合計 (h a)	農業者数	貸付等予定面積合計 (h a)		
大石田	東町・本町・四日町・井出・上ノ原・曙町	64	16	37.5	61	20.26	57.76	
今宿	今宿	23	6	7.95	13	14.03	21.98	
横山本郷	横山本郷・黒滝	131	10	94.11	23	18.9	113.01	
来迎寺	来迎寺	72	11	44.41	20	12.49	56.9	
里	里	58	10	30.73	13	13.45	44.18	
田沢	田沢上・田沢下・新山寺	116	22	57.15	49	26.98	84.13	
小菅	小菅	89	13	50.22	28	17.19	67.41	
豊田	豊田	108	3	83.51	18	9.18	92.69	
川前	川前	32	10	18.23	17	6.45	24.68	
大浦	大浦・白鷺・外山藁口	106	17	66.31	23	17.6	83.91	
次年子	次年子・小平	20	5	13.12	19	2.91	16.03	
岩ヶ袋	岩ヶ袋	44	15	30.96	18	9.8	40.76	
海谷	海谷	123	19	59.82	21	33.11	92.93	
鷹巣	鷹巣	177	30	120.76	41	27.46	148.22	
駒籠	駒籠	119	17	67.13	27	22.28	89.41	

注1：1集落1農場を実現しているような区域においては、区域の受け手の事業が将来にわたって安定的に継続される見込みを後継者の確保状況等により確認し、確認した旨を「備考」欄に記載します。

注2：「範囲」を集落名等により特定できない場合には、地図等を用いて特定することができます。

注3：「近い将来の農地の受け手」の「現状の経営面積合計(h a)」には、当該プランの区域内における中心経営体の現状の経営面積の合計を記載してください。